

令和5年4月4日
月ヶ瀬行政センター

入江泰吉記念奈良市写真美術館×月ヶ瀬ワークショップルームONOONO 初のコラボ企画
ONOONOの月ヶ瀬 R163lab.写真展

4月8日～23日迄 4人の写真家が奈良・月ヶ瀬を4つのテーマで撮影

－入江泰吉作品とのコラボ展示／プリントワークショップ／小中学生に向けたメタバース体験も－

「ONOONOの月ヶ瀬」

〈入江泰吉記念奈良市写真美術館×月ヶ瀬ワークショップルームONOONOコラボ企画〉

アナログ写真を楽しむ仲間と活動しているグループ『R163lab.』の奈良・月ヶ瀬をテーマとした写真展を開催いたします。

本企画は、R163lab.のメンバー東 博章氏は池本喜巳氏と、月ヶ瀬在住の倉家eto 修司氏は奈良市写真美術館及びONOONOと繋がりがあったことから、2023年4月8日(土)から始まる池本氏の「記憶のとびら」展の開催時期に合わせて、入江泰吉記念奈良市写真美術館でR163lab.メンバーの写真展開催の可能性を探っていたところ、奈良市写真美術館側から、月ヶ瀬がテーマであるなら〈入江泰吉記念奈良市写真美術館×月ヶ瀬ワークショップルームONOONOコラボ企画〉として、ONOONOでも同写真展を開催してはどうかと提案があり、初の本格的コラボ企画として開催するに至ったものです。

前期後期と開催場所を変えて奈良市内の2箇所で展示いたします。

前期では、4人がそれぞれの視点で月ヶ瀬を撮影。表現内容に応じて、大判カメラや様々なフォーマットのモノクロフィルムで撮影し、暗室で焼き付け作業を行ったゼラチンシルバークラウドプリント約35点をチームリーダー東氏が自ら作成した写真展オリジナル額を用いて展示いたします。

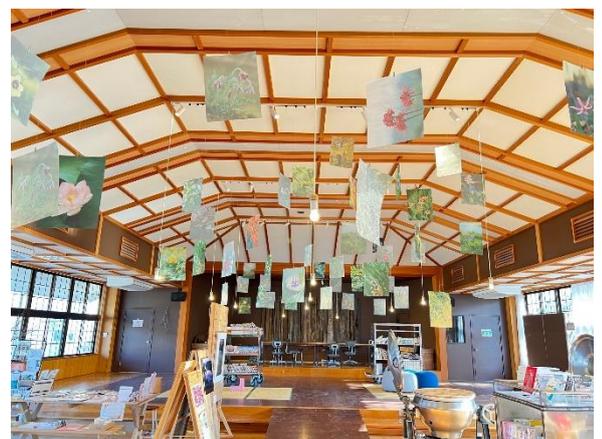
後期の月ヶ瀬ワークショップルームONOONOでは、入江泰吉の「花」をテーマにした作品とのコラボ展示も行います。新緑が美しい月ヶ瀬の自然を感じながら、コラボ展示ならではの体験をお楽しみください。

また後期最終日の23日(日)には大判カメラを使用した撮影と展示作品と同じ印画紙を使った現像体験会も開催いたします。

そして、入江泰吉奈良市写真美術館の展示室をデジタル(3D)化し「いつでも」「どこでも」「誰でも楽しめる」出張美術館を開催。主任学芸員のギャラリーツアーもご覧になれます。

R163Lab.メンバー／展示テーマ

東 博章 『名勝 月ヶ瀬梅溪』
窪田 典子 『あの日の月ヶ瀬』
倉家 eto 修司 『初春を迎える』
齋藤 広幸 『TSUKIGASE-BUS』



後期会場：月ヶ瀬ワークショップルームONOONO

入江泰吉作品展示イメージ

展示概要

主催	入江泰吉記念奈良市写真美術館、月ヶ瀬ワーケーションルームONOONO
前期展示	2023年4月8日（土）～16日（日） 入江泰吉記念奈良市写真美術館 一般展示室 http://naracmp.jp/ 10：00～16:30 初日13:00から/最終日15:00まで ※10日（月）休館
後期展示	2023年4月17日（月）～23日（日） 月ヶ瀬ワーケーションルームONOONO https://onoono-nara.jp/ 10:00～17:00
ワークショップ ① 大判カメラ撮影 &プリント現像 体験会	4月23日(日)13時～15時 一組（写真一枚） ¥500（税込） 大判カメラ撮影×印画紙現像体験会 定員5名 開催場所：月ヶ瀬ワーケーションルームONOONO 大判カメラを使い印画紙に直接写真撮影を行い、ご自身で現像していただく体験となります。 現像いただいたプリントは一組様一枚をお持ち帰りいただけます。 撮影や現像作業のため、当日は汚れてもよい服装でお越しください。 ワークショップ参加申込→ https://forms.gle/XyYUbhYXQwqfdndr7 
ワークショップ ② 入江泰吉写真展 「息づく、大 和」と池本喜巳 写真展『記憶の 扉』デジタル美 術館鑑賞&AI& メタバース体験	23日当日15時～16時半は、ONOONOの高速通信環境の中で、解説を加えたワークショップを 予定しています。（当日は、大西館長もONOONOへ来館） 開催場所：月ヶ瀬ワーケーションルームONOONO 「メタバース」と合わせて新しい鑑賞体験を！ ▼デジタル技術を使いあらゆる世代に「いつでも」「どこでも」「誰でも楽しめる」美術館の 展示室をデジタル化！出張美術館を開催。作品を学芸員がわかりやすく解説。 6月17日から6月25日まで公開予定。 http://naracmp.jp/news/ また、美術館だからこそできる、AIやメタバースを使った新たな美術の鑑賞学習を予定していま す。（対象：小中学生）

Message

【入江泰吉記念奈良市写真美術館 館長のことば】

私たちの日常には、数え切れないほどの動画・写真があふれ、選びきれないほどのエンターテインメントが存在しています。インターネットやデジタル機器の普及は、多くの人々がSNSなどを通じて簡単につながる世界を実現しました。

新聞や本、そして美術館鑑賞などのアナログなメディアへの支持も依然としてありますが、最新のエンターテインメントを前にして、影に身を潜めるようになったことは確かです。

そこで、私たちはデジタルメディアを活用し、美術館の価値をより多くの人々に伝えることが重要だと考えました。今回のデジタル出張展示やAI・メタバースを使った新たな鑑賞学習により、「いつでも」「どこでも」「誰でも楽しめる」学習の機会を提供することができればと思います。美術館を訪れることが難しい方や、美術館に興味があれど、なかなか足を運べない皆さんにも、美術館を身近に感じてもらえるよう、今後も取り組んでいきます。

そして、R163lab.の素晴らしい『写真』を体験していただければと思います。

大西 洋

【本件に関する報道関係者向け問い合わせ先】

月ヶ瀬ワーケーションルームONOONO（おのおの） Tel：0743-99-2179
入江泰吉記念奈良市写真美術館 Tel：0742-22-9811